
孤独な少年

神使天使

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

孤独な少年

【Nコード】

N1451L

【作者名】

神使天使

【あらすじ】

両親を放火で失った、当時5歳の中村淳之介。事件から15年が経ち、時効が過ぎて犯人を捕まえることができなかった。

だが、淳之介は警察になって放火犯の手掛かりを探そうと奔走するのつもりだったのだが、面接の結果で配属されたのは「特別課」という聞きなれない部署だった。

僕には親がない。

理由は単純明快、僕が5歳のときに家が放火されて死んでしまった。犯人は現在も逃亡中。

そして、時効が訪れ何もできずに犯人を逃した。

僕は絶対に許さない……。

両親が死んでから、周りともうまく接することができず孤独になってしまった。

拳句の果ては、身内にまで陰口を言われる結果だ。

「僕は、あなたを許さない。」

仏壇の前に座る中村淳之介はつぶやき、拳に力を込めた。

現在20歳。東京都に住んでいる。

時効を過ぎた犯人を捕まえるために、僕は警察になった。

東京都警の……特別課？という聞きなれない部署に面接の結果配属されることになった。

今日は初出勤。地道に頑張り、犯人のことを探そうと思っている。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1451/>

孤独な少年

2010年10月15日20時50分発行